

ポスト・コロナ初の 学術訪中団の帰国報告

東海日中関係学会の訪中団（6名）が8月下旬、北京と河南省を訪問。
コロナ禍で中断した日中間の学術交流の再開です。
中国外交部やシンクタンクとの貴重な意見交換を実現。最新の中国情勢を報告します。

9月30日(土)
14:00~17:00
(受付13:30~)

● 場所

中統奨学館ビル 4階
名古屋市中区栄4丁目16番29号
TEL 052-262-1410
地下鉄「栄」駅、名城線「矢場町」駅より徒歩5分

第1章

14:00~15:20
学会訪中団報告

コロナ後の中国最新事情

-北京交流・河南省視察から見てきたもの-

川村範行・東海日中関係学会会長
(名古屋外国語大学名誉教授)ほか訪中団メンバー
川村範行、達志保、曾根英秋、片原栄一、鈴木規夫、宇田川幸則



第2章

15:30~16:30
研究発表

中国対アフリカ

技術移転戦略の変換

-「一帯一路」をめぐって-

衛 娣・愛知大学国際中国学研究センター研究員
(当学会運営委員)
コメント 李 春利・愛知大学国際中国学研究センター所長 (当学会理事)

第3章

16:30~16:40
スピーチ

新たな現代中国教科書を 目指して

-新刊書『中国のリアル』の紹介-
俞 敏浩・名古屋商科大学教授 (当学会理事)

第4章

16:40~16:50
閉会の言葉
安井信之・東海日中関係学会名誉会長

第5章

16:50~18:00
懇親会 (会場参加のみ)
参加費 学会員、一般とも 1,000円(軽食付き)

● 参加方法

会場・オンライン同時開催

【会場参加(定員50名)】学会員、日中文化協会会員:無料、一般:1,000円/学生:500円(資料代込み)
【オンライン参加(ZOOM、先着80名)】学会員、一般とも無料
【申込方法】 <https://forms.gle/r9SivzkCaYKcQogV9>
【申込締切】 2023年9月25日まで
【申込・問合せ】 東海日中関係学会事務局 E-mail tokai.n.c.a@gmail.com FAX 052-624-7878

